

# Executive Cotton Update

U.S. Macroeconomic Indicators &  
the Cotton Supply Chain



November 2024

[www.cottoninc.com](http://www.cottoninc.com)

**マクロ経済概観:** 国際通貨基金 (IMF) が 10 月下旬に最新の世界経済見通しを公表した。2025 年の世界の実質 GDP 成長率は 3.2%と予測されている。これは 2023 年、2024 年と同水準の成長が見込まれていることを示唆する (2023 年 3.3%、2024 年予測 3.2%)。

米国の経済成長率は予想を上回り続けていることから、2024 年、2025 年とも米国の成長率は上方修正された (2024 年は 0.2 ポイント増の 2.8%、2025 年は 0.3 ポイント増の 2.2%と見込まれている)。なお、米国の実質 GDP 成長率は、2023 年は 2.9%、COVID-19 パンデミック前 5 年間平均では 2.6%であった。

ユーロ圏の成長率は改善するものの低迷が続くと予想している。パンデミック前 5 年間 (2015~2019 年) の平均成長率は 2.0%、2023 年の成長率は 0.4%であった。IMF はユーロ圏の成長率を 2024 年 0.8%、2025 年 1.2%と見通している。

景気刺激策への期待はあるものの、中国の成長率は鈍化が見込まれている。2015~2019 年の平均成長率は 6.7%、2023 年の成長率は 5.3%であった。IMF の見通しでは 2024 年と 2025 年はそれぞれ 4.8%、4.5%が見込まれ、それ以降については 3.3% (2029 年) まで減速すると予測されている。

2024 年、2025 年の世界の成長率は前回の予測値から実質的に変わっておらず、3.2%と見込まれている。それ以降は同水準で推移し、世界の GDP の伸びはわずかに減速して 2029 年までに 3.1%になると予測している。

IMF は世界経済は全体的に安定した成長が見込まれるものの勢いは弱いとし、高齢化や世界的な生産性の低迷など構造的な問題を指摘した。また、見通しに対するリスクは下振れ方向に傾いているとし、全体的なディスインフレ動向の不安定さが不確実性をもたらしめているとの見方を示した (ディスインフレとは物価の前年比上昇率が正常に戻る状態であり、物価が低下し続けるデフレとは異なる)。IMF はその他のリスク要因として、保護主義政策や地政学的な緊張の高まりを挙げた。

**雇用:** 米国新規雇用者数の 9 月は予想を上回る伸びであったが、10 月は予想を下回る 1 万 2,000 人に留まった。これは 2020 年 12 月以降で最小の伸び幅となる。先月の雇用者数の増加が少なかった要因としては、ハリケーン「ヘレン」とストライキが考えられる。以前の月の数値は下方修正された (8 月は 8 万 1,000 人減の 15 万 9,000 人、9 月は 3 万 1,000 人減の 22 万 3,000 人)。新規雇用者数の過去 12 カ月平均は 18 万 1,000 人となった。

失業率は横這いの 4.1%で歴史的な低水準が続いている。失業率は 2023 年第 1 四半期に 3.4%の低水準を記録し、2023 年初旬から 2024 年 7 月にかけて 4.3%まで上昇した。

10 月の賃金は前年比 4.0%増であった。賃金上昇率はパンデミック関連の景気刺激策後のピーク 5.9%を付けた 2022 年 3 月以降鈍化傾向が続いていたが、2024 年 7 月 (3.6%) に底打ちしたとみられる。2023 年第 1 四半期以降、賃金の伸びはインフレ率を上回っている。

**消費者信頼感指数と消費支出:** 全国産業審議会による 10 月の消費者信頼感指数は 9.5 ポイント上昇の 108.7 となった。これは 2024 年 1 月以来の高い数値であるが、依然として一定の範囲を上下し続けている。現在は 2021 年中盤以降の 95~115 のレンジ半ば付近の水準となる。

9 月度の消費支出総額は前月比で 0.4%増となった。前年比は 3.1%増で、2023 年 12 月以来の高い伸びとなった。

衣料品支出は前月比で 0.4%増、前年比では 1.7%増となった。前年比の伸びは 4.2%を付けた 7 月以降鈍化している。

**消費者物価と輸入データ:** 10 月の衣料品消費者物価指数 (CPI) は前月比で 1.1%上昇した。衣料品価格はパンデミックの影響による落ち込みから上昇し 2023 年後半に一服後、再び上昇基調に転じている。足元の価格水準はパンデミック以前を上回っており、2019 年平均比では 7.6%上昇となる。

綿リッチ製品の平均輸入価格は 2022 年にピークを付けた後、安定的に推移している。足元の平均輸入価格 (平方米換算当りドル) は 3.70 ドル前後となっている。これは 2022 年 11 月に付けた 4.26 ドルは下回っているが、パンデミック以前の水準 (2019 年平均 3.45 ドル) は上回っている。

## U.S. Macroeconomic & Cotton Supply Chain Charts

Macroeconomic Indicators	Spending & Sourcing	Textiles	Currencies	Cotton
GDP Growth	Consumer Conf.	Consumer Prices	Weighted Index	Europe
Interest Rates	Housing	Consumer Spending	Asia	Fiber Prices
ISM Indices	Employment	Inventory/Sales	The Americas	
Leading Indicators	Income & Savings		Europe	
		Apparel Imports		
		U.S. Textile Production		
		U.S. Textile Exports		
		Polyester PPI		

# Executive Cotton Update

U.S. Macroeconomic Indicators & Cotton Prices  
11日 2024



## 'マクロ経済データ 四半期統計

	近年平均				直近四半期			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	Q1 : 2024	Q2 : 2024	Q3 : 2024		
実質国内総生産 (GDP)成長	3.0%	2.8%	2.3%	3.0%	1.6%	3.0%	2.8%	四半期対比、%変化	米国商務省

10	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	8日	9日	10日		
ISM 製造業景気指数	52.4	47.9	47.5	47.0	47.2	47.2	46.5	指数	Institute for Supply Management
ISM 非製造業景気指数	55.7	52.2	52.7	54.1	51.5	54.9	56.0	指数	Institute for Supply Management
消費者態度 (信頼度) 指数	106.2	103.3	102.4	104.5	105.6	99.2	108.7	指数	全米産業審議会
非農業部門雇用推移	125.8	181.1	131.8	104.3	78.0	223.0	12.0	雇用の増減、1, 0 0 0 職単位	労働統計局
完全失業率	4.9%	4.0%	4.1%	4.1%	4.2%	4.1%	4.1%	率	労働統計局
<b>米国金利</b>									
フェデラル・ファンド	2.4%	5.3%	5.2%	5.1%	5.3%	5.1%	4.8%	金利	米連邦準備理事会
10年物短期国債	2.6%	4.2%	4.1%	3.9%	3.9%	3.7%	4.1%	金利	米連邦準備理事会

9	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	7日	8日	9日		
景気先行指数	109.2	101.6	100.5	100.0	100.2	100.2	99.7	指数	全米産業審議会
住宅着工戸数	1.5	1.4	1.3	1.3	1.3	1.4	1.4	年間ベース、100万戸	米国商務省
中古住宅販売戸数	5.1	4.0	4.0	3.9	4.0	3.9	3.8	年間ベース、100万戸	全米不動産業協会

月間統計 9日	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	7日	8日	9日		
米国工業生産指数	100.5	102.6	102.8	102.7	103.1	103.1	102.6	指数、2002年 = 100	米連邦準備理事会
ポリエステル繊維生産者価格指数	134.7	152.2	154.5	156.0	155.8	156.5	155.7	指数、2003年12月 = 10	労働統計局

月間統計 8日	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	6日	7日	8日		
米国の綿糸輸出	3.2	1.9	1.9	1.9	1.9	1.8	1.9	480ポンド換算 (季節調整) USDA	

月間統計 9日	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	7日	8日	9日		
米国紡績・在庫/出荷比率	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	比率	米国商務省

## 小売統計

月間統計 9日	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	7日	8日	9日		
米国実質消費者支出									
全品目及びサービス	3.0%	2.7%	2.8%	3.0%	2.8%	3.0%	3.1%	前年対比、%変化	米国商務省
衣料品	5.6%	2.3%	2.5%	2.2%	2.8%	1.9%	1.7%	前年対比、%変化	米国商務省
<b>消費者物価指数</b>									
総合	4.2%	3.1%	2.9%	2.6%	2.9%	2.5%	2.4%	前年対比、%変化	労働統計局
衣料品	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	0.0%	0.6%	2.3%	前年対比、%変化	労働統計局

月間統計 8日	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	6日	7日	8日		
小売業・在庫/販売比率									
衣料品店及び衣料品・アクセサリ店	2.6	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	比率	米国商務省
百貨店	2.0	2.0	1.9	2.0	1.9	2.0	2.0	比率	米国商務省

# Executive Cotton Update

0



11日 2024

日足綿花価格	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	8日	9日	10日		
NY期近物相場	85.8	78.1	71.6	70.2	68.1	70.8	71.7	セント/ポンド	ICE
A-インデックス	96.4	88.1	82.8	82.1	79.9	82.6	83.6	セント/ポンド	Cotlook
日足為替統計	近年平均				直近月			データ単位	情報元
貿易加重ドル指数	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	8日	9日	10日		
貿易加重ドル指数	118.75	120.86	123.24	123.11	123.70	122.71	122.91	Index, January 1997=100	Federal Reserve
アジア通貨									
中国人民元	6.86	6.95	7.17	7.10	7.16	7.09	7.05	中国人民元/米ドル	Reuters
インド・ルピー	78.12	81.05	83.71	83.96	83.96	83.95	83.96	インド・ルピー/米ドル	Reuters
日本円	126.29	138.66	151.82	145.96	147.25	142.31	148.33	日本円/米ドル	Reuters
パキスタン・ルピー	212.63	247.53	278.34	278.29	278.63	278.55	277.70	パキスタン・ルピー/米ドル	Reuters
北米&南米通貨									
ブラジル・リアル	5.15	5.16	5.43	5.57	5.61	5.59	5.53	ブラジル・リアル/米ドル	Reuters
カナダ・ドル	1.32	1.33	1.37	1.37	1.37	1.35	1.37	カナダ・ドル/米ドル	Reuters
メキシコ・ペソ	19.56	18.80	18.63	19.51	19.14	20.01	19.39	メキシコ・ペソ/米ドル	Reuters
ヨーロッパ通貨									
英国ポンド	0.78	0.80	0.78	0.77	0.79	0.76	0.76	英国ポンド/米ドル	Reuters
ユーロ	0.90	0.93	0.92	0.91	0.92	0.90	0.91	ユーロ/米ドル	Reuters
スイス・フラン	0.92	0.91	0.88	0.85	0.86	0.84	0.86	スイス・フラン/米ドル	Reuters
トルコ・リラ	16.78	23.02	33.18	33.93	33.48	34.03	34.28	トルコ・リラ/米ドル	Reuters

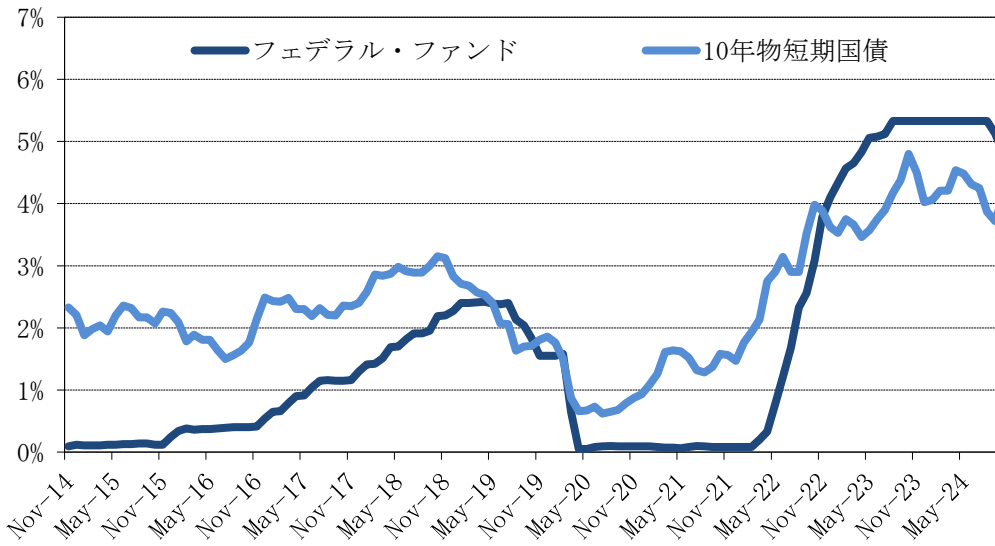
## 実質国内総生産（GDP）成長



出所：米国商務省

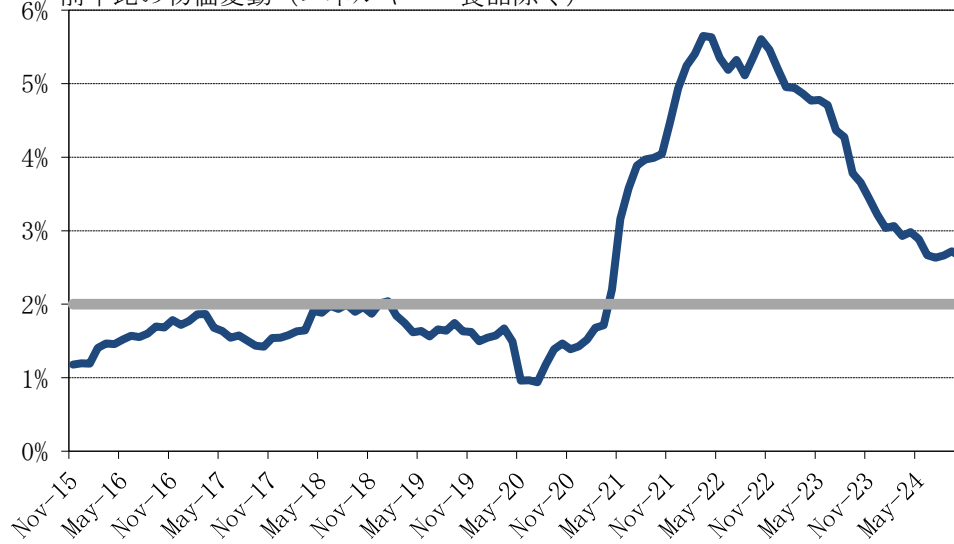
注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

## 米国金利



出所：米国商務省

## 米国インフレ率 - FRBが政策目標とするコアPCE価格指数 前年比の物価変動（エネルギー・食品除く）



出所：米連邦準備制度理事会

注：米連邦準備制度理事会（FRB）のインフレ率目標は2%

## 完全失業率

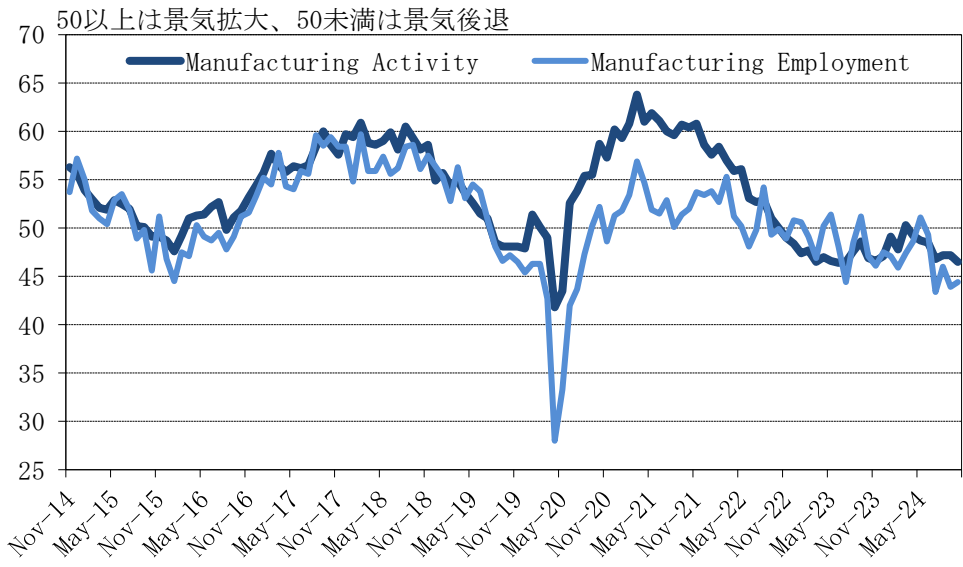


出所：米国労働統計局

注：FRBは物価の安定だけでなく、持続可能な雇用最大化の責務を負う。

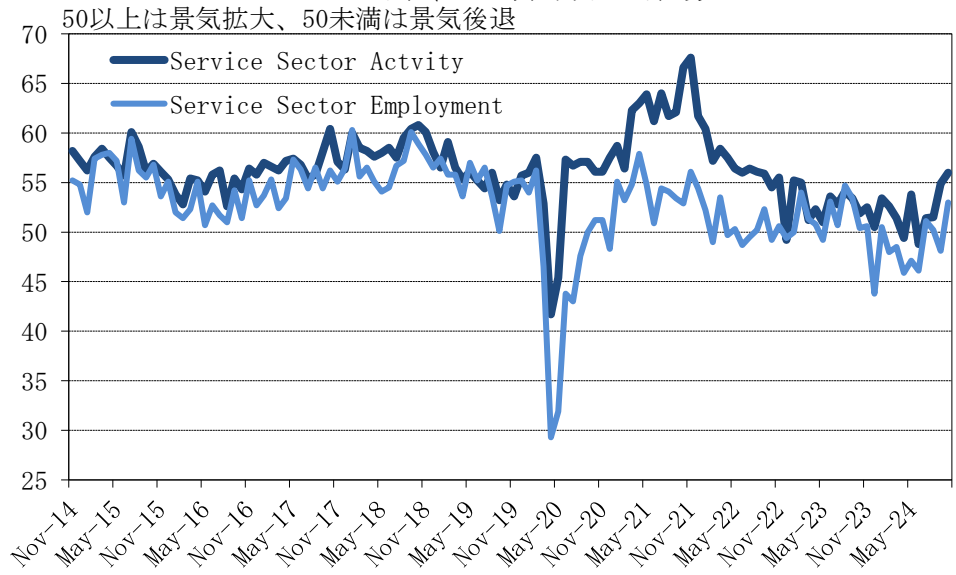
注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

## ISM 製造業景気指数



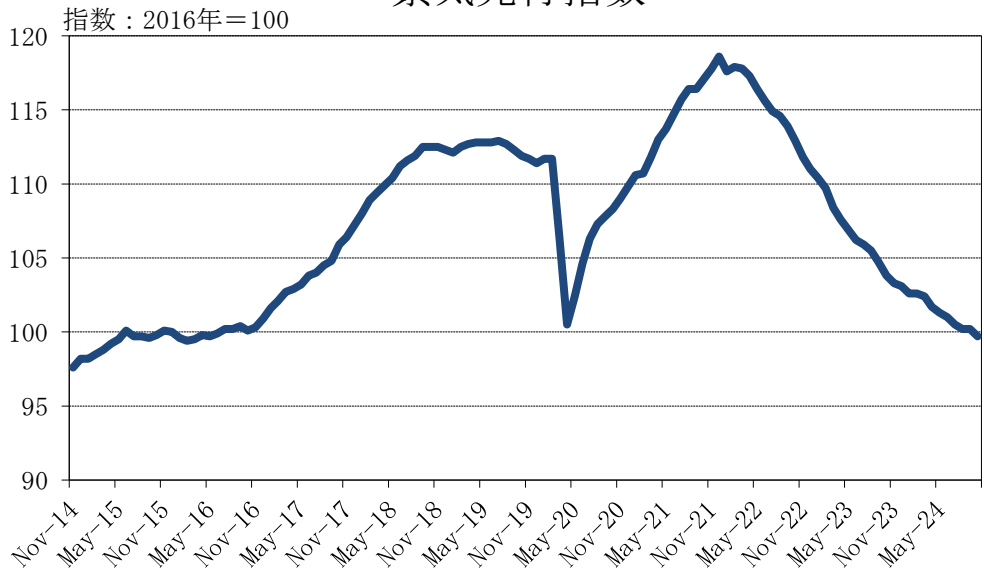
出所：全米供給管理協会 (ISM)

## ISM 非製造業景気指数



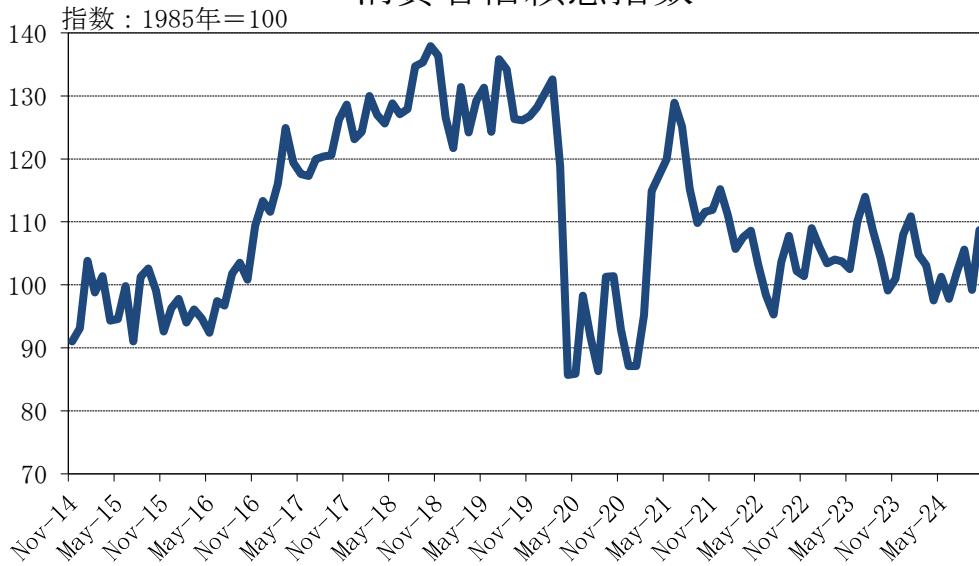
出所：全米供給管理協会 (ISM)

# 景気先行指数



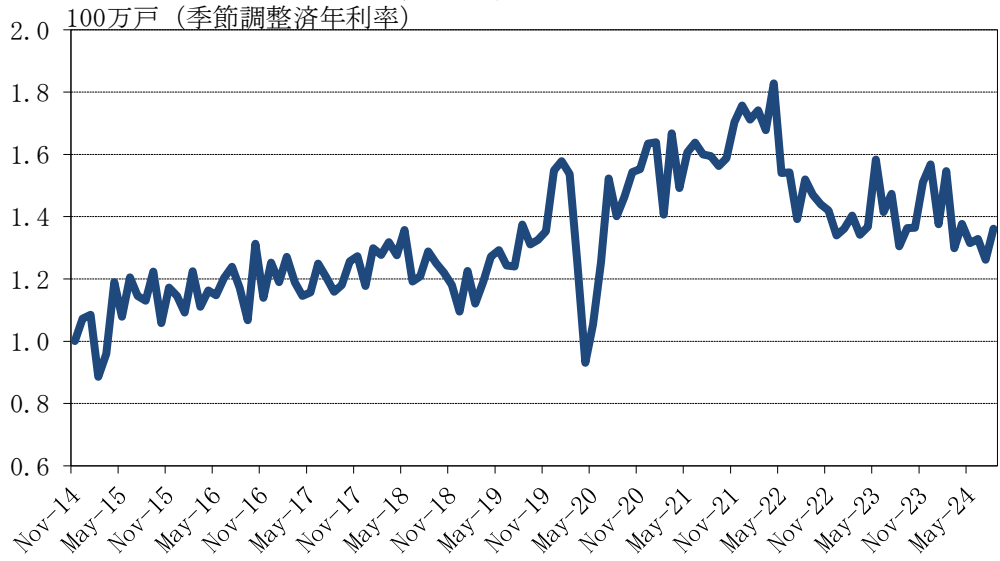
出所：全米産業審議会

# 消費者信頼感指数



出所：全米産業審議会

## 住宅着工戸数



出所：米国商務省

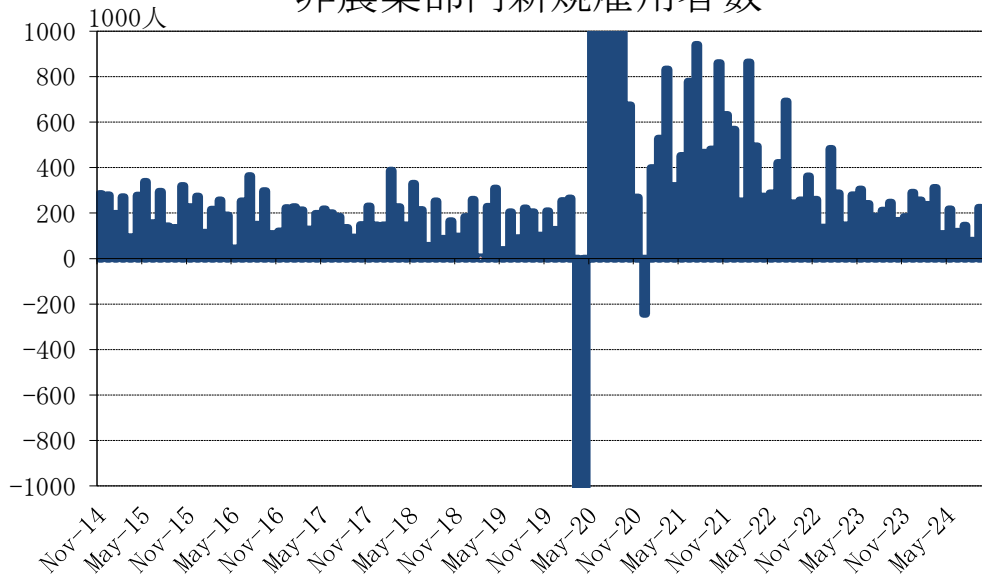
## 中古住宅販売戸数



出所：米国商務省



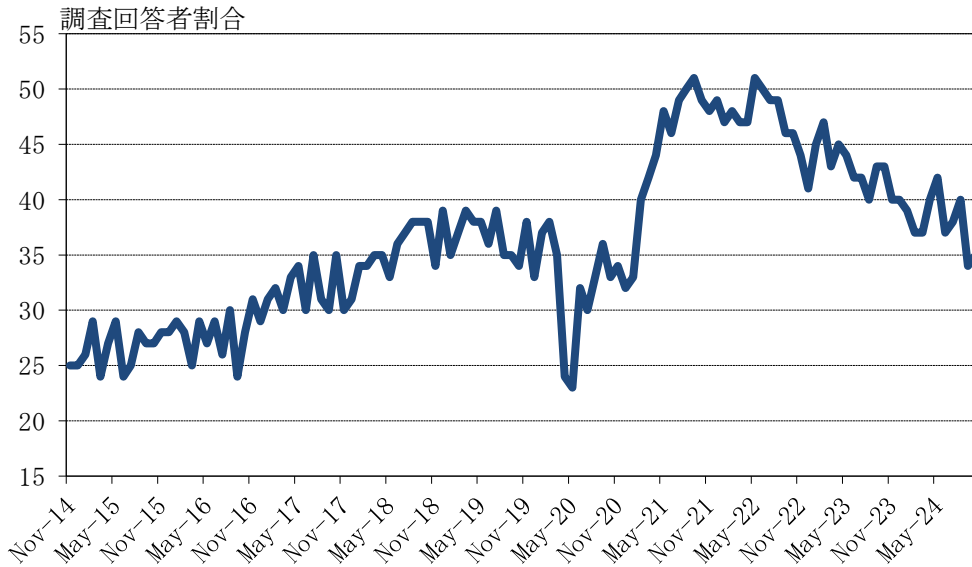
## 非農業部門新規雇用者数



出所：米国労働統計局

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

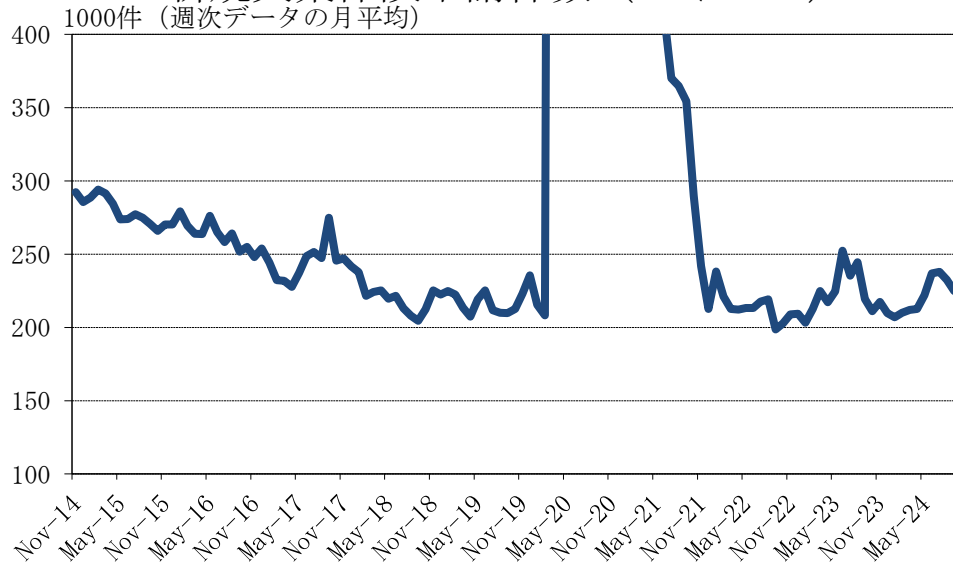
## 求人が埋まらなかった企業の割合



出所：全米独立企業連盟（NFIB）

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

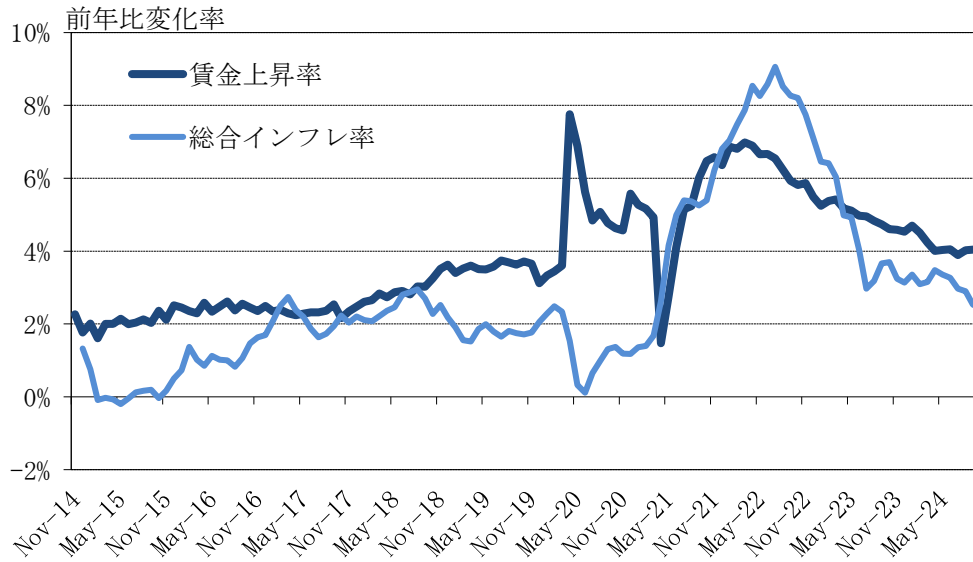
## 新規失業保険申請件数（レイオフ）



出所：米国労働省

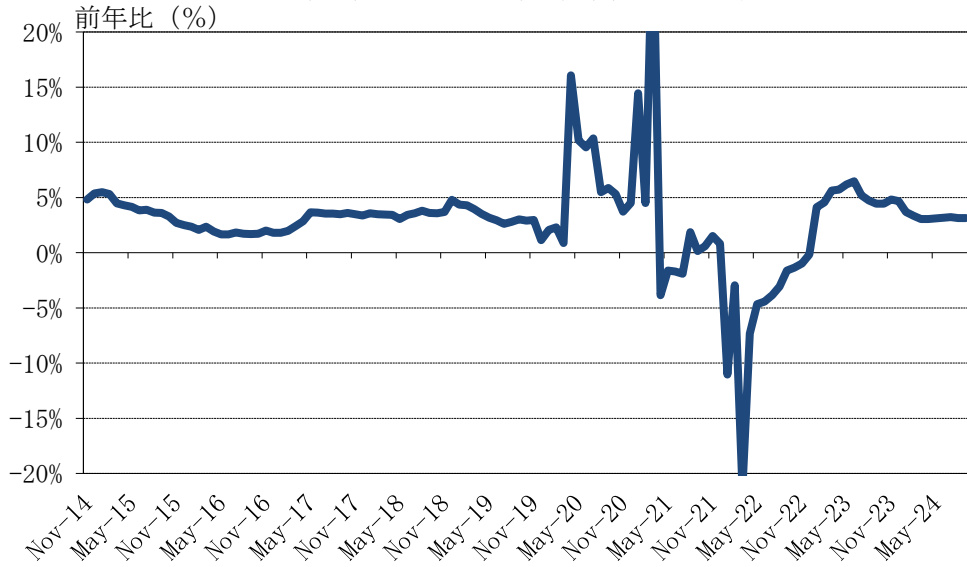
注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

## 米国賃金上昇率及びインフレ率（総合消費者物価指数（CPI））



出所：米国労働統計局

## 実質個人可処分所得の推移



出所：米国経済分析局

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

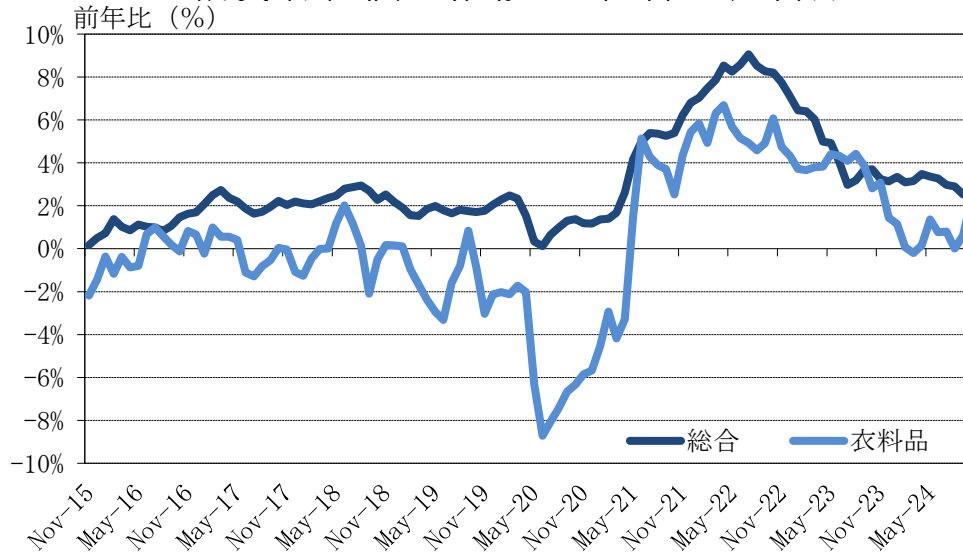
## 貯蓄率



出所：米国労働統計局

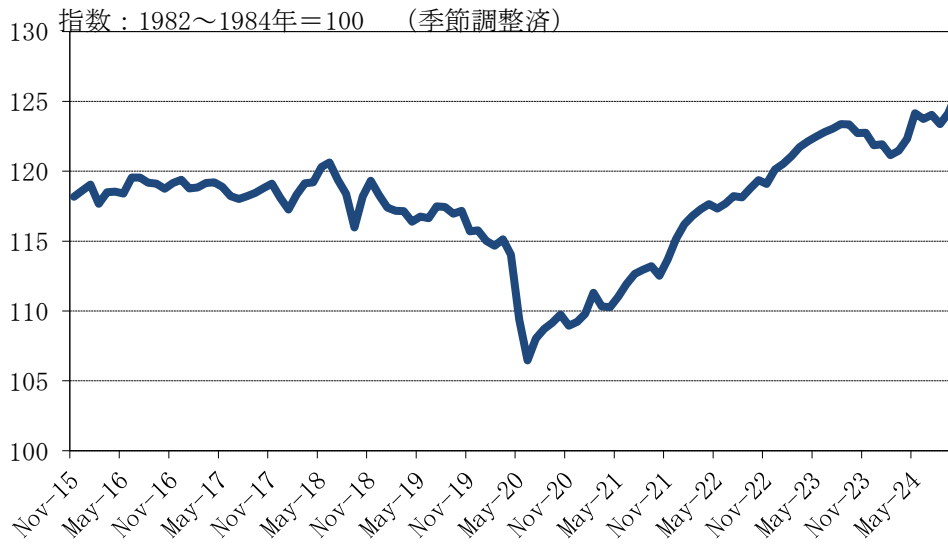
注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

## 消費者物価の推移 - 総合&衣料品



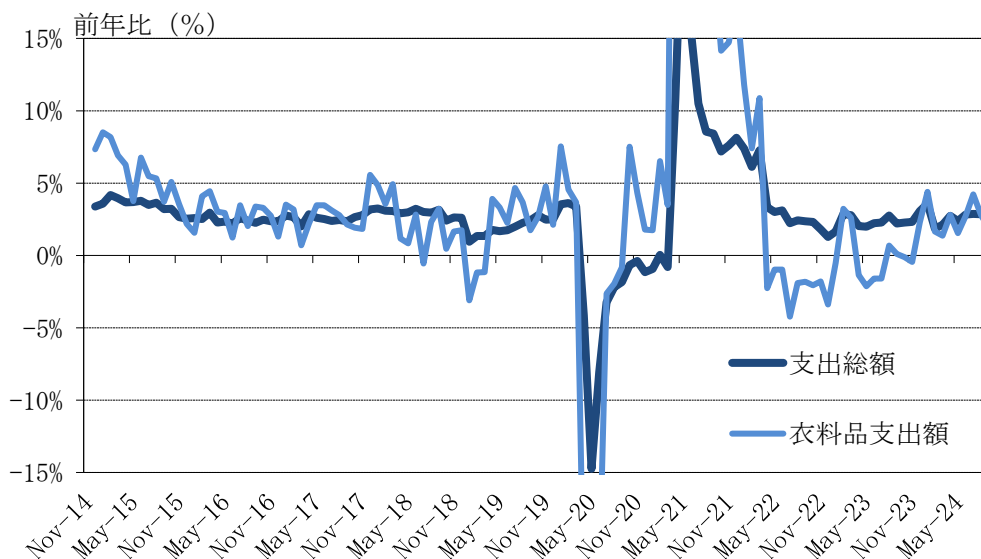
出所：米国労働統計局

## 米国衣料品消費者物価指数



出所：米国労働統計局

## 実質消費支出総額の成長率－総額&衣料品



注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

## 米国実質消費支出 衣料品



出所：米国経済分析局

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

## 米國小売業の在庫／販売比率



出所：米国商務省

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

## 米国衣料品卸業の在庫／販売比率



出所：米国商務省

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

## 米国綿リッチ製品輸入量



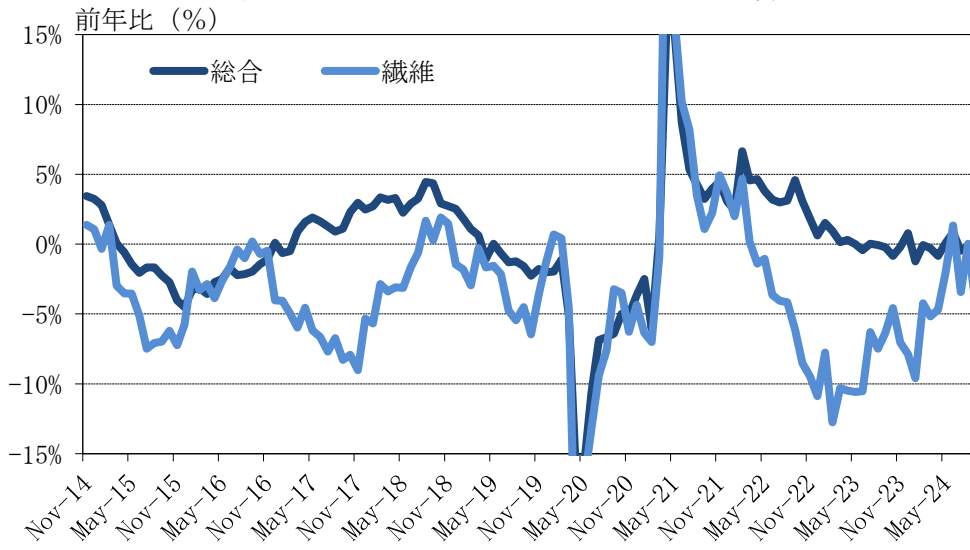
出所：OTEXA (コットンインコーポレイテッドによる季節変動調整済)

## 米国綿リッチ製品平均輸入価格



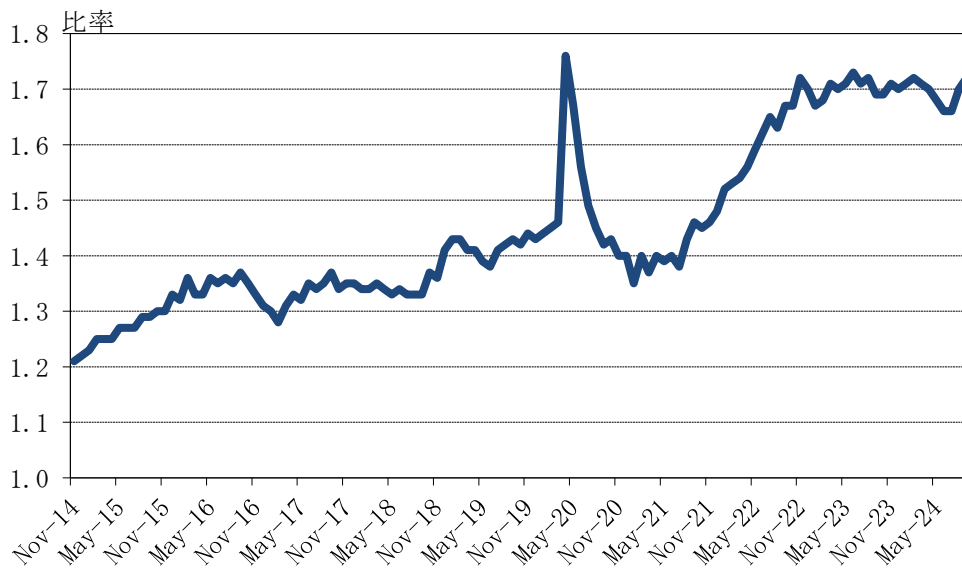
出所：OTEXA (コットンインコーポレイテッドによる季節変動調整済)

## 米国工業生産指数－総合及び繊維



注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

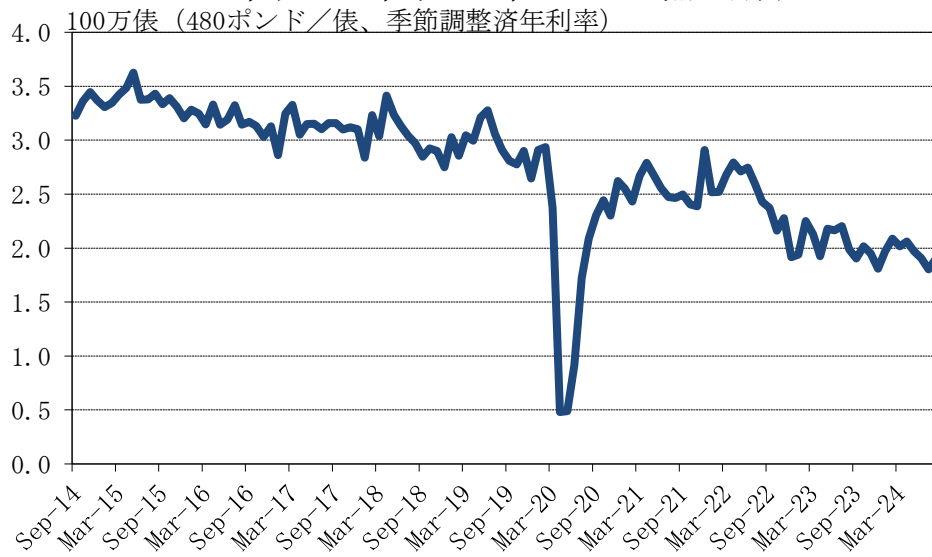
## 米国紡績の在庫／出荷比率



出所：米連邦準備制度理事会

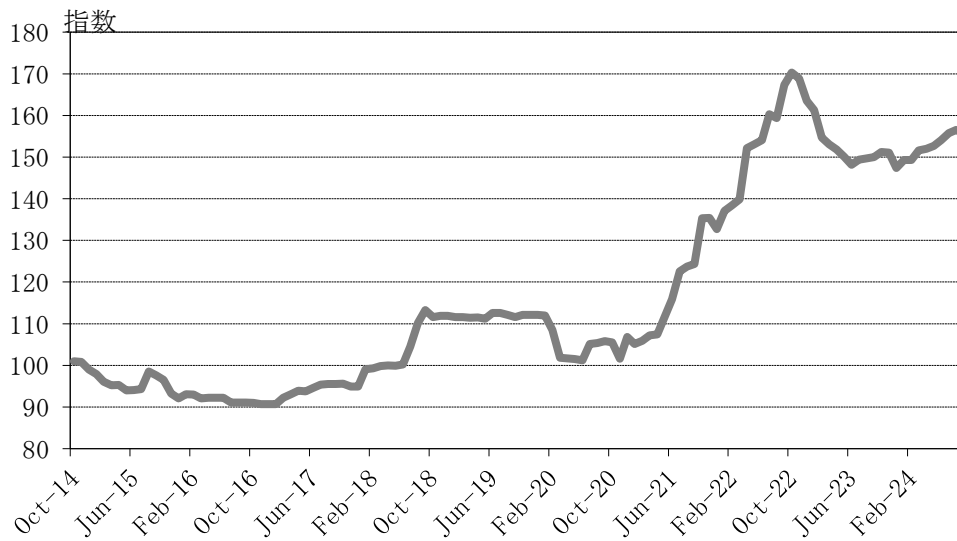


## 米国の綿糸と綿生地の輸出額



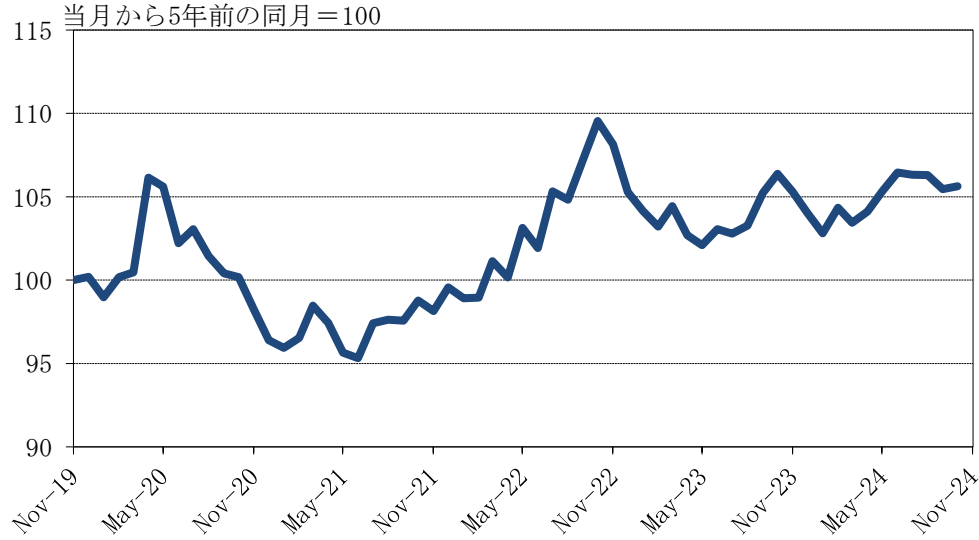
出所：米国農務省 (USDA)

## ポリエステル繊維生産者価格指数



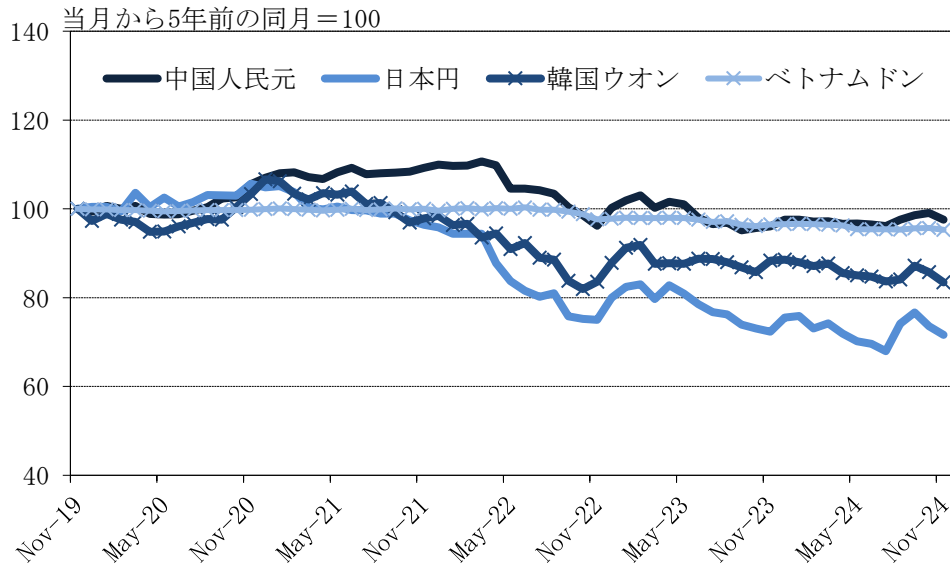
出所：米国労働統計局

## 貿易加重米ドル指数



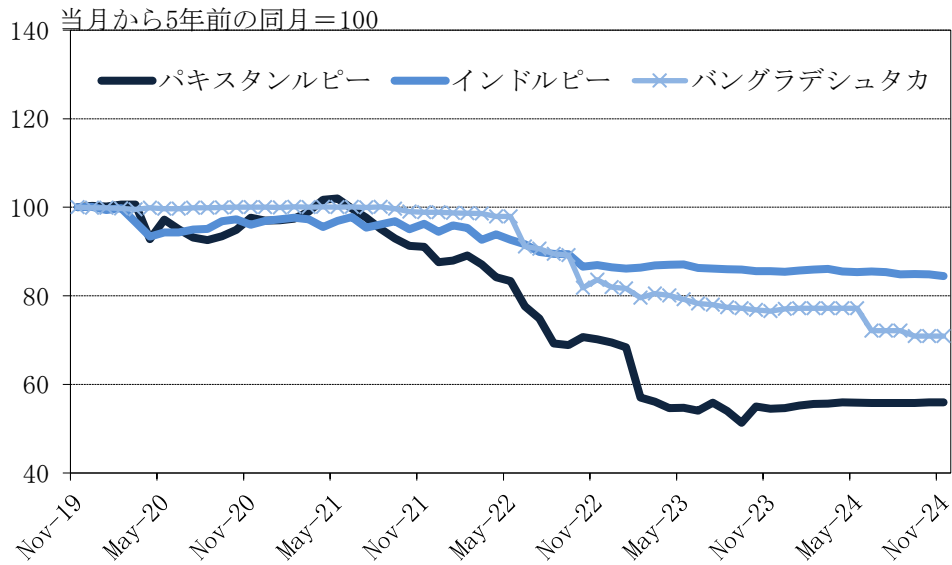
出所：米連邦準備制度理事会

## 東アジア通貨の対米ドル指標



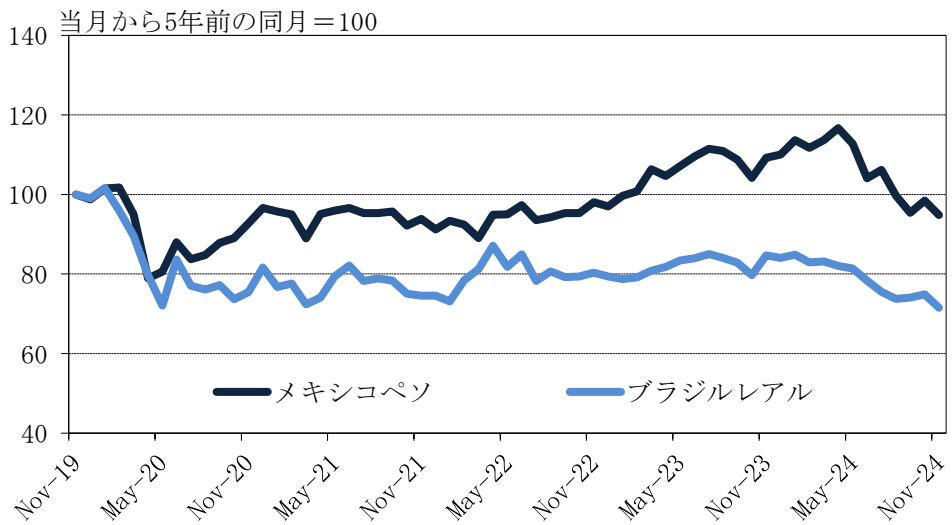
出所：ロイター

## 南アジア通貨の対米ドル指標



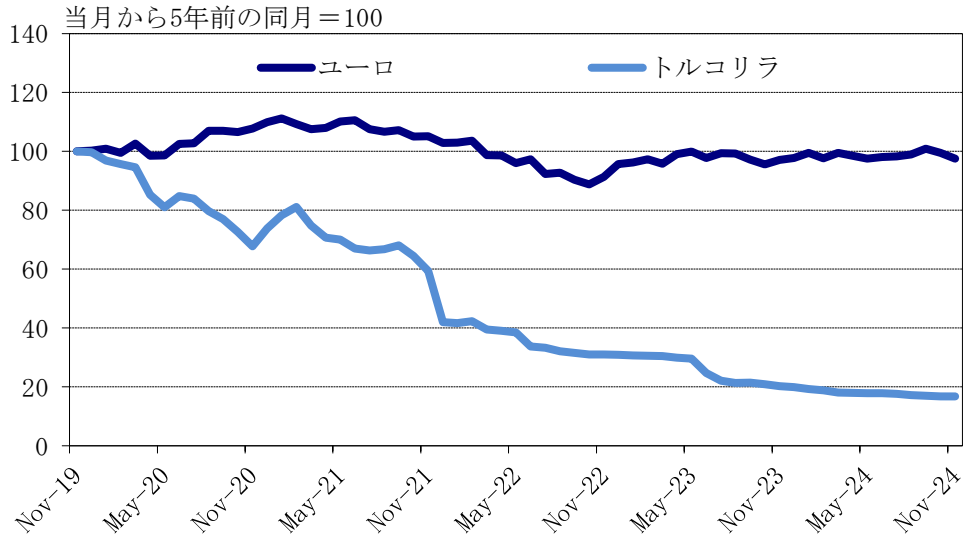
出所：ロイター

## 北米&南米通貨の対米ドル指標



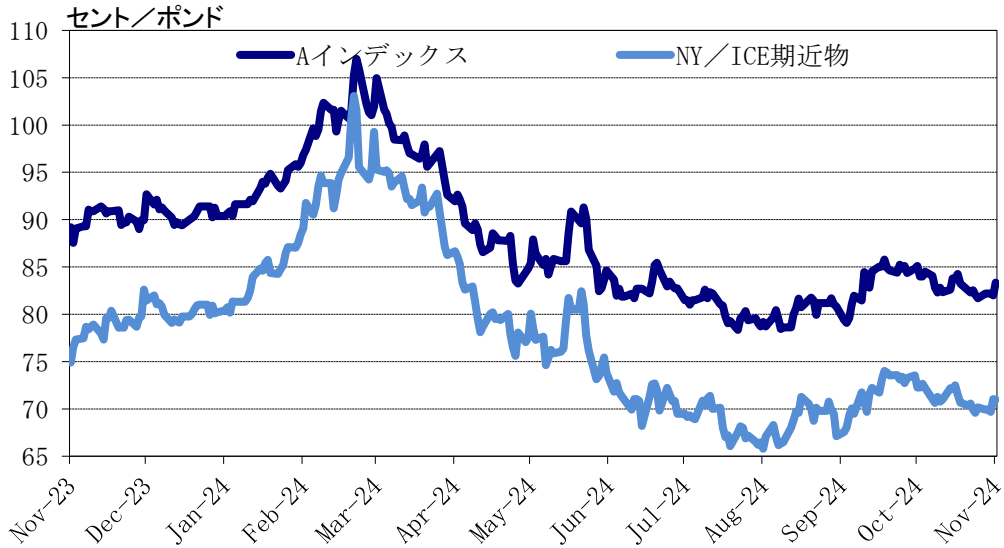
出所：ロイター

## 欧州諸国通貨の対米ドル指標



出所：ロイター

## 日足綿花価格（一年）



出所：コットン・アウトLOOK及びロイター

注：綿花の供給、需要、相場の詳細については、[経済月報をご覧ください。](#)

目次